

26年度、3000萬圓 江名港の改修計画

大関修築事務所長談

江名港修築に當つては、二十三年修築事務所を設立、五ヶ年計画の下に改修に着手、二十三年度は江名港の岩削1000立米及び三〇米防波堤新設、二十四年度は、江名港岩削1500立米、中の作港の145米防波堤を笠上げする等すばらしい実績を上げ、その資金制當は、町當局と縣の補助が夫々三割、國家が四割で、二十三年度は750萬圓、二十四年度は1,100萬圓、二十五年度は1,545萬圓だが、二十六年年度の要求額は3,000萬圓で、江名、中の作兩港の岩削4000立米を目標としている、平均日雇労働者は130人、それらの平均賃金は、潜水夫が750圓、その他の人夫が200圓である、今後の見通しについて江名港修築事務所長大関清治氏は、問題は資金の如何にかかわるが、町民の理解ある協力と國家並びに縣の支持をまたねばならない、完成には、本年より五年間を要すると語つてゐる

海上保安廳

海上絶体必
要とする基礎的
資料を絶えず提
供し、且港々の
出入の時はその
港の潮の高低を
承知してこれを
利用することが
要件とされてゐるので、
全國三千に及ぶ各港の
専門サービスマンとして
のしごとを水路部が
行つてゐます

仕事のあらまし (2)

小名浜海上保安部

部長 遠山武夫

前に述べた基礎資料
やその他の航海用計機
器をもつてしても、な
おかつ、廣い何の目標
もない大洋や、變化の
激しい沿岸航行の場合
には、見通いや錯覺等
によつて思わぬ海難に
遭うことがありますの
で、これらの航行船舶
に、暗夜にも見易い目
標を與えなければなら
ません

この爲には夜間はあ
りやうい標識を、又霧
や雪などの爲見透しが
きかないときは、サイ
レンを鳴らして信號し
たり、電波で航路や位
置を知らせたり、潮の
流れを指し示して、潮の
方向を教えたりして、
航海の安全を圖ると云
う、所謂航路標識の建
設、運用、保守のしご
とも大きな分野を占め
てゐます

③ 船舶検査業務
水路業務や航路標識
が如何に完備し、精巧
なものであるとしても
海を行く船そのものが
航行する海域にそぐ
われない劣弱な性能の
ものであり、且つ、航海
上に必要な最低限度の
航海用具を備えていな
いとすれば、全く盲航
海となり、その前途は
火を見るよりも明らか
であります

④ 船員の資格検査
次は「船」が優秀であ
つても、これを操る乗
組員の技能が低劣であ
つたとすれば、徒に船
舶を損耗するばかりで
なく人命までも失うこ
ととなり他船の航行安
全をも脅す結果となり
ますので、乗組員の適
格性を審査し、海技免
状を發行して、常に乗
組員の技能の向上を圖
つておられます

⑤ 海難救助
船が、不幸にして海難
に遭つた場合は直ち
にこれを救助しなければ
なりません

⑥ 航法業務
航海中の船舶はすべ
て一定の航路を航行し
ていますが、その航海
の方法をバラ／＼なも
のとしておいたとすれ
ば、道路を人や車が不
規則に歩くと全じ
よように、必ず大きな
危険が伴う筈です。た
ら航法を勵行せしめたり
信號の方法を決めたり
します

⑦ 航路障害除去
航路も一定不可變な
ものではありませんが、
何時どんな障害が
發生するかも知れませ
んし、又戦時中の機雷
が沈んでいたり、海難
によつて沈んだ船の爲
に、航路が塞がれたり
しますから、掃海作業
によつてこれらの障害
物を取除いたり、新ら
しい航路を開闢するこ
とも重要なしごととな
つてゐます

小名浜中學優勝

石城郡 中学校の野球大會
石城郡校長協議會中學
校部、石城郡教員組合
共催の石城郡中學校生
Aコート 植田小學校庭
第一回戦 内郷一中 6-0 上遠野中
常磐中 13-0 三坂中

準決勝 小名浜中 2-0 内郷二中
準決勝 小名浜中 5A-1 草野中
決勝戦 小名浜中 3A-0 内郷一中
一、最優秀選手 小名浜中投手 布施新孝
二、打擊賞(率五割五分) 小名浜中 安島正知
三、美技賞 小名浜中 木田繁雄、梅田駿

日本講堂で 卓球大會

平地區労働組合會議
婦人部では、十三日小
名濱町日本水素工場
講堂で「平和記念第一
回卓球大會」を、常磐A
組、同B組、同C組、同
D組、同E組、同F組、
同G組、同H組、九チ
ム、参加のもとに開催

觀光寫眞募集

植田町と日本旅行タ
ラブ植田班では共催
で、勿來關を中心とし
て、菊多浦の觀光寫眞を廣
く一般から募集してゐ
る

△舊菊多浦より小浜手
離島海岸に至る海岸線
植田町全体△用紙はキ
ヤビネ台紙付△ネガ添

共盛丸出港

縣水産指導船共盛丸
はカツヲ及びビン長マ
グロの漁場調査を目的
に十五日午後三時出港
青森縣八戸港の沖合五
貞次郎二女三枝子さん

告知板

古湊一五七中村
芳藏氏三男秀三
君(八月七日)
松の中五、斎藤
沖見一六丹計之氏(六
一才)

慰安音楽會

小名浜第二小學校P
T Aに於いては家庭と
學校の連絡を密接にす
るため各部落毎に懇談
會を開き、成果をおさ
めてきたが今回小名濱
町文化協會音楽部、双
町文化協會音楽部、双
八月七日出產
後同沖合一〇〇〇マイ
ル邊迄調査する、予定
日数は半月で今月末歸
港の見込

出生

竹町一三〇小松秀吉氏
三男行公君(四才)
下明神町一六鈴木求氏
(五七才)
隼人丸〇ノ一出島甚吉
氏(五九才)
氏(五九才)
沖見一六丹計之氏(六
一才)

死亡

八月七日出產
後同沖合一〇〇〇マイ
ル邊迄調査する、予定
日数は半月で今月末歸
港の見込

魚菜市況

小名浜青果物市場
(小名浜漁協組市場)
(卸賣 單位買)

根生芽 六八・八五圓
葉生芽 二〇〇〇圓
ねぎ 七〇〇・五〇〇圓
なす 四〇〇・六〇〇圓
とうきび 三〇〇・四七〇圓
とうもろこし 三〇〇・九六圓
きりぎりす 八〇〇・一〇〇圓
甘藷 三〇〇・二〇〇圓
南瓜 三〇〇・五〇〇圓
馬鈴薯 三〇〇・四〇〇圓
西瓜 三〇〇・四〇〇圓
梨 三〇〇・四〇〇圓
なす 三〇〇・四〇〇圓
みょうろ 一七五圓
人参 一七〇・一九〇圓
市況 保合
小かつを 一五〇・二二〇圓
中かつを 三三〇・三五〇圓
あじ 三三〇・三五〇圓



福島船用品 株式會社 社長 小野朝吉 古港 電話四六六番	小名濱水産 株式會社 社長 水野政次郎 古港 電話四三番	小林船具店 小林淳宏 古港 電話三七五番	朝日第二製氷工場 工場長 堀隆俊 古港 電話二六九番	塩屋船具店 小野朝吉 古港 電話三九番	田中鐵工所 田中勝榮 本町 電話三〇九番	金成鐵工所 金成良八 本町 電話四二九番	四家鐵工所 四家安治 竹町 電話四二番	小名濱町遺族會 會長 齋藤晃 事務所 下町電話二八四番	小名濱町青年會 會長 小松周一 電話六五番	小名濱町婦人會 會長 松田美枝	村山榨油所 大原大通り	福島縣家用自動車組合 小名濱支部 副組合長 瀧澤松儀 竹町 電話一六一番	長瀨自動車 整備工場 長瀨裕信 渚廻 電話二一九番	岡酸素工業所 岡忠吉 渚一ノ一五六	菅原酸素容接所 菅原國雄 小名濱町渚廻り
---------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------	----------------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	--------------------	----------------	---	------------------------------------	-------------------------	----------------------------